

平成 29 年度 第 9 回
彼岸花の巾着田と高麗方面を歩く
(巾着田、高麗郷民俗資料館、聖天院勝楽寺、高麗神社)

日時：平成 29 年 9 月 22 日 (金)

西武線高麗駅 10:15 集合

曇り

参加者：16 名

見学場所及びコース (コース全長 7.0km) :

高麗駅(10:15)⇒高麗石器時代住居跡⇒巾着田⇒昼食⇒高麗郷民俗資料館⇒聖天院勝楽寺⇒高麗神社
⇒高麗川駅／帰路：JR 八高線高麗川駅⇒東飯能⇒飯能⇒所沢駅

3 年ぶりに実施が出来ました！当日は彼岸花の見ごろで、帰りの高麗川駅で少し雨に降られた程度で無事に終了いたしました。私は少々ばて気味で高麗の聖天院の後半部はカットして一休みしていましたので失礼しました。私の巾着田のベストショットを下段にしてみました。 居田 記

参加者の感想・コメント：

□：1300 年の昔に開墾した高麗の里が、今歩いても奥深い所だったと思いました。

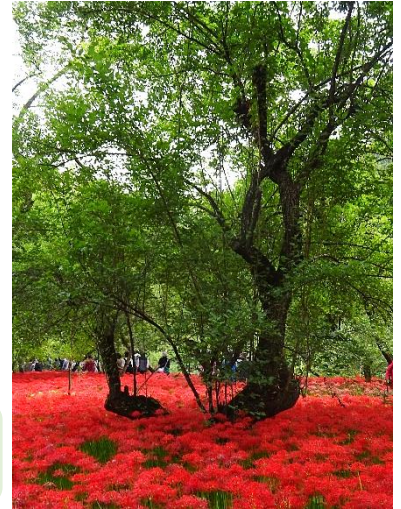
曼珠沙華 燃ゆる大地や 高麗の里

□：五百万本の曼珠沙華群生地に思わず感嘆の声をあげました。聖天院の見晴台から眺めた高麗の郷は 1300 年前の渡来人の歴史ロマンを今に栄えている静かな生活がそこにありました。大満足な一日でした。

□：真赤な花の前の皆さんでの写真有り難うございます。歩くコースはとも良かったです。有り難うございました。

□：3 年越しの正直。かんかん照りでなく、雨にも降られず、赤い絨毯を見られ感動しました。昼食時の酒も、西所沢の酒もともに美味しく最高でした。

□：以前行った巾着田と全く印象が異なり、赤い絨毯を敷き詰めたような曼珠沙華に圧倒されました。どこからか香ってくるキンモクセイ、赤い実をつけたサンショウ、初めて見たショウガの白い花、などを見ながら秋の里山歩きを楽しみました。 *ショウガの花と思っていたのはジンジャーの花だそうです。ジンジャーは花縮紗 (はなしゃくしゃ) といわれる白い花で、食用のショウガの花とは別物だそうです。でも香りは爽やかなショウガの香りがしました。葉っぱもショウガと同じなのに、勉強になりました。



曼珠沙華 3 人男

戸村さんのコメント
江端様：写真ありがとう御座います。背景が良いと良い写真になりますね。



巾着田の集合写真・左：コスモスの花前で、右：曼珠沙華の前で

皆様とやっと巾着田を歩けました。来年は別なコースの検討が必要ですね、これは山本さんをお願いします。報告が大分遅れました。 居田